



# 大網ロータリークラブ Club Weekly Bulletin



- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター  
TEL 0475-73-3337 FAX 0475-73-4360
- 事務所：〒299-3251  
大網白里市大網 450-6 ユアサビル 2 階  
TEL 0475-70-0200 FAX 0475-70-0222
- 会長：石田 英世 幹事：高野 祐二
- 広報・公共イメージ向上委員会  
委員長 大越 将司・会報担当 石田 英世

2025年3月16日(水)

第26巻 第34号

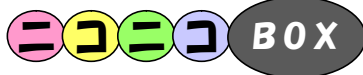
通巻第1108号

<http://www.oamirotary.com>  
E-mail: [rc@oamirotary.com](mailto:rc@oamirotary.com)



## 25周年記念式典

点鐘	会長	石田 英世
開会の言葉	幹事	高野 祐二
国家斉唱	君が代	
ソング	奉仕の理想	
会長挨拶	石田 英世	
実行委員長挨拶	清宮 建治	



大越 将司

天候に恵まれ、子ども食堂大盛況でした。ありがとうございます。

例会日	3月12日	2月26日
会員数	29	29
出席	18	15
欠席	11	11
M U	0	1
免除	5	5
出席率	79%	72%

## 会長挨拶

石田 英世 会長

みなさん、こんにちは

昨日3月11日、東日本大震災から14年が経過しました。

この未曾有の災害は、私たちの地域、そして多くの人々の人生に大きな影響を与えました。その中で、私たちロータリークラブは、震災の復興支援や地域の活性化に向けて、様々な取り組みを続けてきました。その一つが「ロータリー希望の風奨学金」です。

震災当時0歳児であった子どもが大学を卒業するまで支援していきます。

あの日からもう14年になりますが、最後の子どもが卒業するまでまだ8年か9年かかります。共に力を合わせて引き続き支援を続けていきましょう。

創立25周年式典まであと4日となりました。疲れもピークですが、皆様のご協力よろしくお願いたします。

### 米山奨学金授与式

私は奨学生として、1年間を過ごしました。この1年間で得たものは計り知れませんが、一番感じたのは「絆」というものです。

昔、日本の熱血アニメを見た時、よく「きずな」という言葉を聞いたことがあります。が、絆って、一体何でしょうか？

ロータリーに入って、「絆」ということを実感していると感じています。これは単に人と人とのつながりだけでなく、思いやり、支え合い、共に成長するという精神を含んでいると感じています。

初めて日本に来たとき、言葉の壁や文化の違い(日本だけではなく)に戸惑うことがありました。しかし、カウンセラーやクラブのメンバーや他の奨学生たちが温かく支えてくれたことで、少しずつその壁を乗り越えることができました。例えば、クラブの卓話を通じて出会った人々との交流や、地域社会や伝統文化のイベントに参加した際に感じた「共に生きる」大切さは、まさに絆を実感する瞬間でした。

また、修士生活では、「生理の貧困」というテーマとしての研究は、ロータリーの雑誌の内容を見ながら、他国の「生理の貧困」を過ごしている女性たちを知って、彼女たちと会ったことはないが、その厳しい状況に共感しました。細かな点やロータリーで得られる情報の差が、私の研究が軽々と重要な意味を持っていることを実感させてくれました。

1年が経ち、私は「絆」という言葉の意味をより深く理解しました。今後も、この絆をさらに広げ、より多くの人々とつながりながら、自分自身の成長にもつなげていきたいと考えています。絆がもたらす力を実感し、それを大切にしていきたいと強く思っています。この1年間で得た教訓を胸に、今後の人生に生かしていきたいと思っています。



シャンシャンさんの成長を実感し 佐藤廣子カウンセラー

可愛らしいシャンシャンさん、シャンシャンのおばあ様と私が同じ年齢とのことでした。孫の様な存在でしたので日本に来た時の苦労話を聞いたり、バイトの話の聞いたり親しくなりました。「絆」と言う言葉が大好きでロータリーの会員さんやバイトの仲間、お友達から常にこれが絆だなあと感じ取っていたそうです。一人っ子の為、ご両親への責任感、お金の大切さ、母国中国の国事情など自分の出来ることは頑張るんだとの思いが伝わってきました。修士課程では、「生理の貧困」をテーマに各国の情報を入手し研究に取り組んで何回も再提出しました。論文も認められ無事に卒業できると大喜びで連絡がありました。名古屋の方で中国に支店がある会社を決め、後の事もしっかりと考えている方です。これからは社会人として多くの方々と繋がり、成長して行ってほしいと願っております。

**令和 7 年大船渡大規模山林  
火災被害支援金について**

すでに報道等でご存知の通り 岩手県大船渡市で発生した大規模な山林火災は焼失面積が約 2,900ha 建物被害は 210 棟にも及び 平成以降最大の被害を及ぼしました この火災により住民 1 人が犠牲になり 約 2,400 人もの地域住民が長く不安な避難生活を余儀なくされました 発生から 12 日目の 3 月 9 日ようやく鎮圧宣言が出され避難指示も順次解除されましたが 焼失や停電により再稼働できない海産物加工工場をはじめ インフラ復旧にはなお時間を要すると推測されます

3 月 11 日で東日本大震災発災から 14 年が経過しますが 津波被害に遭い高台に移転した新居を 今回の火災で失った住民もおられます 今なお再燃防止のための確認作業が消防関係者によって続けられています 火災で住居を失った方々の心身的なショックは計り知れないものがあります 火災は収束したとはいえ 避難生活はこれからも続くことになり 日常を取り戻すにはさらに長い時間を要することになります 支援金にご協力を頂けますクラブ様は 地区が窓口となり取り纏めて第 2520 地区へお送りしますので

**4 月 11 日 (金) までに** 下記ご記入の上ご送金をお願いいたします

尚 取りまとめ後は速やかに第 2520 地区へ一括でお送りいたします

また 第 2520 地区以外の地区から今回の大船渡大規模山林火災により被災された方々への支援要請がありましたら 改めてご連絡をさせていただきます

各クラブのみなさまにおかれましては 何卒ご理解ご協力を賜ります様お願い申し上げます。

3/15 (土) 開催 奨学生終了式



回答クラブ 71 クラブ 回収率 85.5% 未回答クラブ 12 クラブ 14.5%  
<奉仕活動回数>

0 回	4 クラブ	4.8%	銚子 RC/旭 RC/成田コスモポリタン RC/野田東 RC
1 回	9 クラブ	10.8%	船橋東 RC/葉若湖 RC/木更津東 RC/佐原 RC/白井 RC/我孫子 RC/松戸 RC/松戸東 RC/松戸中央 RC
2 回	14 クラブ	16.9%	市川シビック RC/船橋 RC/船橋みなと RC/千葉西 RC/市原中央 RC/千葉北 RC/千葉緑 RC/袖ヶ浦 RC/千倉 RC/大網 RC 柏 RC/八千代中央 RC/松戸西 RC/流山中央 RC
3 回	14 クラブ	16.9%	市川南 RC/千葉 RC/千葉中央 RC/千葉東 RC/市原 RC/富津中央 RC/東金 RC/八日市場 RC/銚子東 RC/佐原香取 RC/印西 RC/八千代 RC/習志野中央 RC/松戸北 RC
4 回	12 クラブ	14.5%	市川東 RC/船橋西 RC/木更津 RC/館山 RC/鴨川 RC/勝浦 RC/茂原 RC/大多喜 RC/成田空港南 RC/多古 RC/柏西 RC/柏東 RC
5 回	4 クラブ	4.8%	鎌ヶ谷 RC/新千葉 RC/富里 RC/佐倉 RC
6 回	2 クラブ	2.4%	千葉南 RC/君津 RC
7 回	4 クラブ	4.8%	千葉幕張 RC/千葉港 RC/茂原中央 RC/四街道 RC
9 回	4 クラブ	4.8%	市川 RC/小見川 RC/八街 RC/野田 RC
10 回	2 クラブ	2.4%	鋸南 RC/成田 RC
30 回	1 クラブ	1.2%	野田セントラル RC
未回答	1 クラブ	1.2%	柏南 RC

<重点分野から見る活動傾向>

各クラブの活動内容をもとに、重点分野に関連付けて傾向を分析した結果、以下のような分野に集中していることが分かります。

1. 基本的教育と識字率向上  
活動例：・小学校や中学校への図書寄贈、読書支援活動。職業体験やキャリア教育。  
・未就学児や教育機会のない人々への支援（国際事業含む）。  
傾 向：・地域の教育格差や学力向上を重視。  
・子どもたちに学びの機会を提供し、地域の将来を担う人材育成に貢献。
2. 地域社会の経済発展  
活動例：・地元特産物の普及支援や商業イベントの協賛。  
・子ども食堂やフードパントリー支援。・農業や漁業を中心とした地域活性化活動。  
傾 向：・経済活動を通じて地域の持続可能な発展に寄与。  
・高齢化や人口減少が進む地域で特に重要視。
3. 環境  
活動例：・河川や公園、海岸の清掃活動。・植樹や花壇整備。  
傾 向：・環境美化を目的とした活動が多く、地域住民との協働も進む。  
・持続可能な社会を目指す活動が増加傾向。
4. 疾病予防と治療  
活動例：・献血活動。・医療機器や設備の寄贈。  
傾 向：・医療インフラの充実や地域住民の健康増進を支援。  
・災害時の医療支援や健康意識向上に寄与。
5. 母子の健康  
活動例：・子ども食堂や子ども向けの栄養支援。・医療センターへの支援。  
傾 向：・母子の生活環境を向上させ、健康を支える活動が多い。  
・地域全体で子どもたちを見守る姿勢が強い。
6. 平和構築と紛争予防  
活動例：・他国との姉妹クラブ連携による国際支援。・地域内での多文化共生や人権教育。  
傾 向：・地域だけでなく国際的な平和活動に取り組むクラブが散見される。  
・国際支援の延長として、教育や医療分野とも密接に関連。  
重点分野から見る活動傾向

7. 水と衛生  
活動例：・モンゴルやフィリピンなどでの井戸設置や衛生環境改善。  
傾 向：・主に国際奉仕活動として展開。  
・水資源の重要性を啓発する活動も見られる。  
全体的な傾向  
教育と地域活性化への関心が最も高い。環境保護や地域の美化活動が次いで多く見られる。国際的な奉仕活動は特定クラブが積極的に取り組み、ロータリー全体の多様性と影響力を拡大。地域の高齢化や人口減少に対応するため、経済発展や子ども支援が重視される。課題 全般的に人的資源や資金不足が共通課題。特定分野に偏りがあり、他の分野の充実が求められる。